



# じょうなん

■発行/気仙沼市立条南中学校父母教師会 広報部



## 文化祭について

文化祭実行委員長



私たち文化祭実行委員は、条南中学校として最後の文化祭を自分たちが創っていくという強い意識を持ち、さまざまなことに励みました。その中でも、特に「全校制作」に力を入れました。初めてのことが多く困難も少々ありましたが、どのような形式にすれば条南中学校があった感じが残せるか、どうすれば条南中生らしさが出るのかと、試行錯誤しながら良いものを作り出したという気持ちで駆けつけました。そして、「生徒会テーマ」「咲け！一人一人の花を咲かせよう」をもとに、全校生徒の条南中学校へのメッセージや感謝の気持ち、思い出などをお花に描き大きな模造紙にまとめました。今まで多くの生徒を見守ってきた条南中へたくさんの気持ちがかもった大きな花束を贈るような気持ちです。学級の合唱練習もある中、ほぼ毎日昼休みに集まり少しずつ進めていきました。しかし、本番が近

## 生徒会長挨拶

生徒会長



新しく生徒会長に就任しました。私は一年生の十月から生徒会副会長として生徒会活動に携わってきました。年間の活動を通して、生徒会活動は忙しく大変な分、やりがいやたくさんの人に支えられていることを実感しました。たくさんの方に感謝しながら、新たな学校を作っていく、生徒の皆さんの学校生活に一杯貢献していきたいと考えています。

私が生徒会長として生徒会を引っ張っていく上で大切にしたいことは、生徒の意見を取り入れた自由で明るい学校を作ることです。この目標を中心に二つの公約を挙げさせていただきます。一つ目は「気候に応じてシャーシ登校の日を設定する。」です。この公約を考えたきっかけは友達との会話の中で、夏に制服で登校するのが大変という話題が出たことです。異常気象と叫ばれる天気が多く、特に夏はかなり暑い中、歩いて登校する生徒が多いのが現状です。制服で登校するとさらに暑いので、生徒の皆さんの安全を思い、シャーシで登校できる

づいて行くにつれ進行や舞台制作など様々な仕事に加わり、全校制作に充てられる時間が少なくなってしまうかもしれません。文化祭前日にもまだ完成できていないシーンがありました。しかし、文化祭の前日に、たくさんの先生方にもお手伝いをしていただきました。さらに、その日の文化祭実行委員の頑張りはじかイチでした。その結果、前日の放課後にとっても良いかたちで、そして全員が納得できたたちで完成させることができました。その時、とても大きな達成感と安心感を抱くことができました。

文化祭当日に披露をした際、たくさんの保護者の方や全校生徒、先生方に私たちが伝えたかったことを伝えられたような気がして実行委員長としてとても嬉しくなりました。さらに、井筒や各学級の合唱、全校生徒で歌い上げた「大地讃頌」にも一人一人の熱意がこめられていて、条南中学校最後の文化祭、そして中学校生活最後の文化祭は大成功で幕を閉じることができました。この思いを強くすることができたのもこの条南中学校があり、条南中生がいたからこそです。かけがえのない思い出の一つを全校生徒で割り上げ、まさに「条南旋風」を巻き起こすことのできた最高の行事になりました。

日と考えたいと思えました。二つ目は「人と交流する機会を増やすためにクラス間の移動を許可する。」です。昨年の代表者会議に参加したとき、他校の生徒会の方と意見交換の場が設けられ、クラスを超えた交流が少ないという話題になりました。地域や他校との交流も大切ですが、それ以前に隣のクラスと交流できる機会も少ないという話になり、原因として他のクラスに入ることができないことが挙げられました。今年の四月から気仙沼中学校と統合することもあり、多くの方がクラス替えに不安を抱いていると思います。そこでこの公約が実現できれば、他のクラスの人や今まであまり交流することができなかった人、そして気仙沼中学校の生徒の皆さんと話せるきっかけになると考えました。多くの人と交流の場を増やすことで、統合への不安を解消し、新しい学校づくりに前向きに取り組んでいきたいと思っています。

私は条南中学校の良い伝統を引き継ぎつつ、今までの規則を生徒の意見で改善していくことで、生徒一人一人が学校生活を自分事として捉え、私たち生徒が自分たちの生活をつくるような主体的な学校生活を目標にしたいと考えています。他にも新しいことに挑戦していきたいと思っていますので、生徒の皆さんが色々なことに楽しみを取り組むことができる学校づくりに、ご支援、ご協力をよろしくお願ひします。





国語弁論



英語暗唱



特に思い出に残っていることは全校合唱です。桑南中学校の伝統である「大地讃頌」はコロナウィルスの影響で歌うことができず、来年に歌うことができ、とても嬉しくなりました。全校合唱を完成させるために、各パートで三年生を中心に熱心に練習に取り組みました。本番では、全校生徒が一丸となって、最高の合唱を体育館に響かせることができました。

また、気仙沼中学校との合唱交流会では、お互いのクラス合唱を聞き、それぞれの合唱の良さを知る機会となりました。最後には、二百五十人を超える両校の全校生徒全員で心を合わせて、壮大な合唱「大地讃頌」を披露することができました。歌いながらその響きを感じ、感動しました。この三年間の合唱を通して学級や学校、そして学校間の交流を深めることができ、合唱の素晴らしさに気づくことができました。



合唱委員長

私は二年間合唱委員を務めてきました。これまでの経験を生かして貢献したいと思い、三年生である今年は合唱委員長に立候補しました。





# 壮行会



応援団



吹奏楽部



サッカー部



野球部



# 立志式

と巻き起こそう!



立志式実行委員長

「将来どのような人になり、どのように生きたいか」

今まで自分を見つめ、将来を明確に考える機会があまりなかった私たちですが、立志式を通して、それぞれが自分の生き方や将来を見据えることができました。式本番では、緊張しながらも自分の思い描く将来を自分の言葉で発表することができたと思います。

これからは、立志式で宣言した夢や目標を実現できるよう、みんなで支え合いながら努力していきたいです。

また来年は、最高学年となります。下級生を支え、良きお手本となることができるよう、頑張っていきたいと思えます。



# 気中交流会

生徒会副会長

私は交流会を通して多くの人と知り、気仙沼中学校の人たちとたくさん笑い、打ち解けることができました。

始めは、どのような人がいるのだろう、私と話が合う人はいらぬのだろうかという好奇心と不安が入り混じっていました。しかし、優しく校舎を案内してくれたり、自分の話を一生懸命聞いてくれたりして、自分が思っていたよりもすぐに打ち解け合うことができました。なかには、自分と同じ部活動の人や同じ趣味を持つ人など、もって話してみたいと思いました。

桑南中学校がなくなってしまうのは寂しく、不安なところもありますが、新しい出会いを大切にしながら、気仙沼中学校の人たちと更に仲を深めていきたいです。

生徒会副会長

気仙沼中学校との交流会は、学年ごとの自己紹介やキンボールを通して、友情や理解を深められた有意義で楽しい時間でした。自己紹介では、自分から率先して気中生に話しかけました。予想外の共通点や新しい視点を発見し、お互いの理解が深まりました。キンボールでは、協力や仲間とのコミュニケーションが鍵となり、仲間同士で声を掛け合っていました。

来年は、新たな学び舎で新たな仲間と学校生活を送ることになります。単に自分たちが移動するのではなく、先輩が残した桑南中学校の伝統や行事も受け継ぎ、守っていくことが大切だと考えています。

来年からは気仙沼中学校で、旋風をみんなで巻き起こしていきたいと思います。



十一月十日、令和五年  
度桑南中学校PTA学年  
別対抗ソフトバレーボ  
ル大会FINALが行  
われました。今年度で桑  
南中が最後となり、今大  
会は統合先の気中の先  
生、PTAの方も参  
加して頂計六チー  
ムで行われ、今後  
の健康維持とス  
ポーツを通じて  
の親睦をはか  
りました。  
大会は笑い  
や白熱した  
試合、痛く  
した場面もあ  
りましたが二  
年生チームが優勝  
し和気あいあいと  
終える  
ことが  
できました。  
桑南  
中最後  
の大会  
となりま  
したが皆  
さんのご  
協力によ  
り楽しく  
終わるこ  
とができま  
した。来年  
度もこの伝  
統のソフト  
バレーボ  
ル大会が開催できればと  
願っています。

PTAイル

演奏会

令和五年十月二十二日  
(日)、気仙沼中央公民館  
を会場に初めての吹奏楽  
部演奏を行いました。こ  
れまでは文化祭の中で発  
表してきましたが、今  
年度は開催の形が変わっ  
たため、外部のステージ  
を借りて保護者の皆様の  
ために心をこめて演奏し  
ました。舞台設置や楽器  
運搬など全てを自分たち  
の手で作り上げる演奏会  
は大変でしたが、その分  
やりきったとい  
う達成感も満足  
感も大きなもの  
でした。全員で  
の演奏会はと  
てもよい思い  
出になりました。

吹奏楽部顧問



## 3年1組



卒業おめでとう

卒業おめでとう



3年2組

## 編集後記

これまでで学校生活や行事、生徒たちの活躍などを多くの方々にお伝えしてまいりました「じょうなん」は今号で最終号となります。

今年度後期も文化祭、新人戦などさまざまな行事を通して生き生きと輝く生徒の姿を見ることができました。

来年度からは、気仙沼中学校と統合し、新たなスタートを切ることとなります。両校の良さを生かし、充実した学校生活と生徒ひとりひとりが輝き活躍できる学校となるよう願っています。

今まで「じょうなん」の発行にご協力いただいたいたすべての方々に広報部一同感謝申し上げます。

広報部長

私を含め三年生は本日を持って卒業しました。桑南中学校として最後の卒業式でした。振り返ると、私たちはコロナ禍にこの桑南中学校に入学してきました。世間では、行事や中総体、修学旅行まで中止になるところもある状況でした。どのような中学校生活になるのだろうかと心配でしたが、私はとても充実した学校生活を送ることができました。それは先生方や保護者、そして共に過ごした友達のおかげなのだと思えます。特に、修学旅行や学校行事は、実施できるのが不安でしたが、通常通りに行うことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。楽しい学校生活を送ることができたのも、桑南中学校があったからです。この学校で出会った方々、そして私たちの桑南中学校、本当にありがとうございます！

前生徒会長